

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年3月16日

商工中金

## 地域金融機関等と協調し、アフターコロナを見据えたりニューアルを行う 株式会社川湯ホテルプラザ様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、地域金融機関や他の関係機関等と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（釧路営業所）は、株式会社川湯ホテルプラザ様（本社：北海道川上郡弟子屈町、代表者：榎本 竜太郎様）に対し、釧路信用金庫、投資事業有限責任組合「しんきんの礎」(※)、日本政策金融公庫と協調して、既存債務のリストラクチャリングや新型コロナウイルス感染症を踏まえた事業再構築に必要な資金2億2,200万円のうち7,000万円を融資しました。なお、本件は期間20年期限一括償還型の資本金劣後ローンを適用し、同社の財務体質強化にも寄与しています。

(※)信金中央金庫100%子会社である信金キャピタルが運営する新型コロナウイルス対策支援ファンド。

同社は、阿寒摩周国立公園内にある川湯温泉にて、「お宿 欣喜湯」と「別邸 忍冬」の2館を運営する宿泊業者です。川湯温泉は、摩周湖の地下を泉源として全国でも珍しい強酸性硫黄泉を湧出しています。同社は、1941年創業以来、川湯温泉において北海道内外から観光客を呼び込み、地域経済発展に貢献してきました。

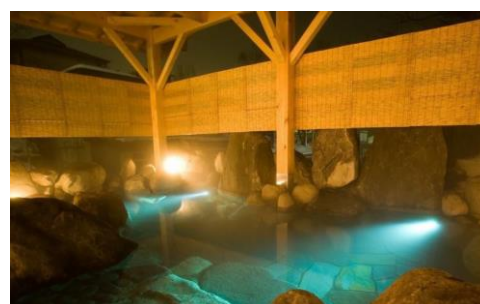
同社は、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設の一時休館などを余儀なくされましたが、感染症対策を徹底するとともに、「別邸 忍冬」内でビュッフェ営業をはじめ等アフターコロナを見据えた体制作りに取り組んでいます。

商工中金は、現地訪問や経営者への面談を通じて綿密な事業性評価を行い、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の取組みが、地域経済の活性化及び雇用維持拡充に大きく貢献するものと考え、釧路信用金庫にて必要な運転資金、投資事業有限責任組合「しんきんの礎」及び日本政策金融公庫と協調して資本金劣後ローンを提供し、財務基盤と金融取引体制の強化をサポートしました。なお、商工中金は、今回の設備投資にかかる事業再構築補助金の計画策定支援を行ない、アフターコロナに向けた事業再構築の実現にも貢献しています。

商工中金は、地域金融機関と連携してお取引先の課題解決に繋がる財務構造改革のサポートと本業支援を行うことで中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献して参ります。

### 【株式会社川湯ホテルプラザ様の概要】

所在地	北海道川上郡弟子屈町川湯温泉 1-5-10
代表者	榎本 竜太郎様
資本金	3,200万円
従業員数	54人（2021年12月現在）
設立	1955年11月
業種	宿泊業



【別邸 忍冬大浴場露天風呂】